

2025年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年6月14日

上場会社名 株式会社ネオジャパン 上場取引所 東  
 コード番号 3921 URL https://www.neo.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 齋藤 晶議  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理財務担当 (氏名) 常盤 誠 (TEL) 045-640-5917  
 四半期報告書提出予定日 2024年6月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年1月期第1四半期の連結業績 (2024年2月1日~2024年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年1月期第1四半期	1,687	2.6	436	11.0	468	16.8	315	17.2
2024年1月期第1四半期	1,645	9.9	393	27.2	401	22.5	269	21.9

(注) 包括利益 2025年1月期第1四半期 333百万円(15.5%) 2024年1月期第1四半期 288百万円(10.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年1月期第1四半期	21.95	21.91
2024年1月期第1四半期	18.09	18.05

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年1月期第1四半期	7,660	5,381	70.2
2024年1月期	8,622	6,339	73.4

(参考) 自己資本 2025年1月期第1四半期 5,373百万円 2024年1月期 6,332百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年1月期	—	0.00	—	23.00	23.00
2025年1月期	—	—	—	—	—
2025年1月期(予想)	—	14.00	—	14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2025年1月期の連結業績予想 (2024年2月1日~2025年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	7,037	6.4	1,605	23.8	1,619	17.8	1,098	14.8

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 1社 (社名) NEOPhilippine Tech Inc. 、除外 -社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年1月期1Q	14,914,800株	2024年1月期	14,914,800株
② 期末自己株式数	2025年1月期1Q	935,565株	2024年1月期	85,565株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年1月期1Q	14,375,901株	2024年1月期1Q	14,896,206株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	6
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 四半期連結貸借対照表	7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	9
四半期連結損益計算書	9
第1四半期連結累計期間	9
四半期連結包括利益計算書	10
第1四半期連結累計期間	10
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	11
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	11
(セグメント情報等)	11
(収益認識関係)	12
(重要な後発事象)	14

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、企業収益及び雇用・所得環境が改善する下で、景気は緩やかに回復基調で推移いたしました。景気の先行きについては、緩やかな回復が継続していくことが期待されますが、世界的な金融引き締め、中国経済の停滞懸念、物価上昇や中東情勢等の影響には注意が必要な状況となっております。

当社グループが属するIT業界におきましては、ソフトウェア投資は増加傾向になり、企業収益の改善や人手不足等を背景に、今後もITへの投資は堅調に推移することが期待されます。

このような状況の中、2024年3月に、モバイルアプリの強化、Teamsとの連携を含む14機能・80項目の機能拡張を行ったdesknet's NEOバージョン8.5をリリースいたしました。また、ビジネスチャットChatLuckのモバイルアプリを全面リニューアルし、2024年4月に提供を開始いたしました。

2024年3月に、スマートキャンプ株式会社が実施する「今最も評価されているSaaSを表彰する「BOXIL SaaS AWARD Spring2024」」において、desknet's NEO及びChatLuckがそれぞれ2部門で3つの賞を受賞したほか、2024年4月には、IT製品比較・レビューサイト「ITreview」が主催する「ITreview Grid Award 2024 Spring」において当社主力3製品(desknet's NEO、AppSuite、ChatLuck)が4部門で最高位である「Leader」を受賞いたしました。

また、米国のFanKave Inc. と同社のサービスであるFanVoice AIのサブライセンス契約を締結し、2024年3月に日本でのサービス提供を開始しました。当サービスは、米国子会社の市場調査活動等により、現地で提供されているサービスを日本国内で販売することになった最初のサービスとなります。

その他、2024年4月にASEANで3国目となるフィリピンに子会社を設立いたしました。本格的な営業活動は第2四半期連結会計期間からとなりますが、今後も高い経済成長が見込まれ、経済成長とともに現地企業のIT化に対する需要も大きくなっていくことが見込まれるフィリピンで、当社製品・サービスの拡販に努めてまいります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は1,687,611千円（前年同期比2.6%増）、営業利益は436,395千円（前年同期比11.0%増）、経常利益は468,952千円（前年同期比16.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は315,610千円（前年同期比17.2%増）と堅調に推移いたしました。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメント別の経営成績は以下のとおりであります。

## (ソフトウェア事業)

売上区分別の状況は以下のとおりであります。

売上区分	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年4月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年4月30日)		
	売上高 (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	構成比 (%)	増減率 (%)
クラウドサービス	716,769	62.4	768,298	65.0	7.2
プロダクト	415,128	36.1	394,689	33.4	△4.9
技術開発	17,673	1.5	19,500	1.6	10.3
合計	1,149,572	100.0	1,182,487	100.0	2.9

## ① クラウドサービス

クラウドサービスの主要サービス別の売上は以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年4月30日)	増減額 (千円)	増減率 (%)
	売上高 (千円)	売上高 (千円)		
desknet's NEOクラウド	594,876	643,306	48,429	8.1
AppSuiteクラウド	39,536	52,611	13,075	33.1
ChatLuckクラウド	17,329	19,082	1,753	10.1
その他月額売上	50,219	46,685	△3,534	△7.0
<b>月額売上合計</b>	<b>701,961</b>	<b>761,685</b>	<b>59,724</b>	<b>8.5</b>
その他役務作業等	14,808	6,612	△8,195	△55.3
<b>クラウドサービス合計</b>	<b>716,769</b>	<b>768,298</b>	<b>51,528</b>	<b>7.2</b>

desknet's NEOクラウド版の売上高は、利用ユーザー数の増加により前年同期比48,429千円増加し、643,306千円（前年同期比8.1%増）となりました。当第1四半期連結会計期間における増加ユーザー数は、概ね前年同期と同水準で推移しており、同サービスの1社当たりの平均利用ユーザー数は85ユーザーとなっております。また、月平均の解約率(\*1)は0.40%と低い水準を維持しておりますが、2024年9月以降の価格改定に向けて、解約率の水準を維持できるよう取り組んでまいります。AppSuiteクラウド版の売上高は、利用ユーザー数の増加により前年同期と比較して13,075千円増加し、52,611千円（前年同期比33.1%増）と引き続き前年同期比30%を超える増加となりました。当第1四半期連結会計期間末時点において同サービスの利用ユーザー数は、desknet's NEOクラウドのユーザー数の約12%となっており、成長余地が大きく引き続き高い成長を見込んでおります。ChatLuckクラウド版の売上高につきましては、前年同期と比較して1,753千円増加し、19,082千円（前年同期比10.1%増）となりました。売上高全体に占める割合は小さいものの、成長が見込める分野であることから継続的に機能強化に取り組み、desknet's NEOとの同時利用ユーザー数の拡大に努めてまいります。その他月額売上の売上高につきましては、主に提供を終了したサービスの影響により前年同期と比較して3,534千円減少の46,685千円（前年同期比7.0%減）となりました。その他役務作業等の売上高につきましては、データ移行サービス等が減少したことにより8,195千円減少し、6,612千円（前年同期比55.3%減）となりました。

以上の結果、クラウドサービス全体での売上高は前年同期比51,528千円増加し、768,298千円（前年同期比7.2%増）となりました。

(\*1) desknet's NEOクラウドのユーザーにおける「当月の解約により減少したMRR(\*2) ÷ 前月末のMRR」の当第1四半期連結累計期間の平均で算出しております。

(\*2) MRR (Monthly Recurring Revenue) は対象月の月末時点における継続課金ユーザーにかかる月額料金、もしくは年額料金の1/12の合計額で算出しております。

## ② プロダクト

プロダクトの主要サービス別の売上は以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年4月30日)	増減額 (千円)	増減率 (%)
	売上高 (千円)	売上高 (千円)		
desknet's NEO(*1)	62,343	49,691	△12,651	△20.3
AppSuite	37,974	27,251	△10,722	△28.2
ChatLuck	20,773	7,544	△13,229	△63.7
その他ライセンス売上	3,277	4,533	1,256	38.3
<b>ライセンス売上合計</b>	<b>124,369</b>	<b>89,021</b>	<b>△35,347</b>	<b>△28.4</b>
サポートサービス	206,495	220,302	13,806	6.7
カスタマイズ	31,772	16,725	△15,046	△47.4
その他役務作業等	52,492	68,640	16,147	30.8
<b>プロダクト合計</b>	<b>415,128</b>	<b>394,689</b>	<b>△20,439</b>	<b>△4.9</b>

(\*1) 2024年2月よりライセンス体系を変更したことに伴い、前期まで従来desknet's NEOエンタープライズライセンス、desknet's NEOスモールライセンスと区分していたものをdesknet's NEOに組替えております。

desknet's NEOライセンスの売上高につきましては、前年同期と比較して100ユーザから1,000ユーザー規模の新規ライセンスが減少したことを主な要因として12,651千円減少し49,691千円（前年同期比20.3%減）となりましたが、おおむね当初の計画通りに推移しております。

AppSuiteライセンス及びChatLuckライセンスにつきましては、desknet's NEOライセンスとの同時購入をされる傾向にあります。AppSuiteのライセンス売上高につきましては、1,000ユーザー以上の新規ライセンス販売本数は前年同期比1本減とおおむね前年と同水準となりましたが、5,000ユーザー以上の新規ライセンスが前年同期比3本減少と、大規模案件が減少したことなどにより、AppSuiteライセンスの売上高は前年同期比10,722千円減少し、27,251千円（前年同期比28.2%減）となりました。また、ChatLuckライセンスの売上高につきましてもAppSuiteのライセンスと同様、5,000ユーザー以上の新規ライセンスが前年同期比2本減少と、大規模案件が減少したことなどにより、ChatLuckの売上高は前年同期比13,229千円減少し、7,544千円（前年同期比63.7%減）となりました。なお、AppSuiteライセンス、ChatLuckライセンスともに当初の計画を上回って推移しております。

カスタマイズの売上高につきましては、前年同期と比較して中規模の案件が減少したことを主な要因として、前年同期比15,046千円減少し、16,725千円（前年同期比47.4%減）となりました。また、サポートサービスの売上高は、desknet's NEOのサポートサービスの売上高が前年同期比5,863千円増加し、180,822千円（前年同期比3.4%増）となったことを主な要因として、13,806千円増加し、220,302千円（前年同期比6.7%増）となりました。

以上の結果、プロダクト全体での売上高は前年同期比20,439千円減少し、394,689千円（前年同期比4.9%減）となりました。

### ③ 技術開発

技術開発につきましては、積極的に受託開発を行う方針ではなく、主に従来からの継続案件の売上により売上高は前年同期比1,826千円増加し、19,500千円（前年同期比10.3%増）となりました。

以上の結果、ソフトウェア事業の売上高は1,182,487千円（前年同期比2.9%増）、セグメント利益は452,278千円（前年同期比9.5%増）となりました。

#### (システム開発サービス事業)

システム開発サービス事業は、子会社である株式会社Pro-SPIREが展開する事業で構成されており、同社が長年培ってきたクラウドインテグレーション、システムインテグレーションのノウハウを基礎に技術者の育成を図り、先端技術を活用し新たな顧客ニーズを満たすシステムエンジニアリングサービスを主に提供しております。

当第1四半期連結累計期間において、売上高は前年同期と概ね同水準で推移いたしました。一方、賞与制度の改定（上期・下期の賞与配分の見直し）に伴い、売上原価に計上される賞与引当金繰入額が前年同期比5,879千円減少したことを主な要因として、売上原価は3,220千円減少いたしました。販売費及び一般管理費は、人件費等の増加により前年同期比3,457千円増加いたしました。

以上の結果、システム開発サービス事業の売上高は504,346千円（前年同期比0.5%増）、セグメント利益は13,765千円（前年同期比21.9%増）となりました。

#### (海外事業)

海外事業は、海外子会社4社の事業で構成されており、現地企業向けにdesknet's NEOのライセンス販売、クラウドサービスの提供などを行っております。なお、2024年4月にフィリピンに新設したNEOPhillippine Tech Inc.につきましては、2024年4月23日より営業を開始しております。

ASEAN地域においてはdesknet's NEO及びAppSuiteを中心に販売活動を進めております。マレーシア、タイにおきましては、営業人員の育成による営業力強化、展示会への出展による現地における製品・サービスの認知度向上、現地販売代理店の開拓等に努めております。ASEAN地域の子会社（マレーシア、タイ）につきましては、引き続きストック型の売上を着実に積み上げていくよう営業活動に注力しております。また、米国においては、当社が米国子会社から移管を受けて開発中の新サービスの開発受託等を継続しております。

以上の結果、海外事業の売上高は24,847千円（前年同期比609.8%増）、セグメント損失は29,908千円（前年同期はセグメント損失30,950千円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は前連結会計年度末より962,941千円減少し、7,660,013千円となりました。これは主に、2024年3月に実施した自己株式の取得や配当金の支払、法人税等の支払などにより現金及び預金が1,143,387千円減少した他、投資有価証券の売却に伴う未収入金の減少により流動資産のその他が329,048千円減少した一方で、新たに債券（社債）を取得したことにより有価証券及び投資有価証券が492,125千円増加したことによるものであります。

### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は前連結会計年度末より4,387千円減少し、2,278,745千円となりました。これは主に、納付を主な要因として未払法人税等が87,479千円減少した他、賞与引当金が32,131千円減少した一方で、クラウドサービス等の契約負債が102,759千円増加したことによるものであります。

### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は前連結会計年度末より958,553千円減少し、5,381,267千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益が315,610千円計上された一方で、341,072千円の剰余金の配当を実施したことにより利益剰余金が25,461千円減少したこと、自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）による自己株式の買付けにより自己株式が951,150千円増加したこと、その他有価証券の時価評価の結果その他有価証券評価差額金が16,072千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年3月13日付「2024年1月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」において公表いたしました通期の連結業績予想から修正は行っておりません。

なお、連結業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の連結業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。



## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,209,119	4,065,731
売掛金及び契約資産	708,131	722,731
有価証券	195,198	133,544
貯蔵品	2,644	2,008
その他	481,472	152,423
貸倒引当金	△1,508	△1,449
流動資産合計	6,595,058	5,074,991
固定資産		
有形固定資産	48,076	47,131
無形固定資産		
のれん	78,377	74,919
その他	302,344	316,176
無形固定資産合計	380,722	391,095
投資その他の資産		
投資有価証券	1,027,093	1,580,872
その他	572,323	566,271
貸倒引当金	△319	△348
投資その他の資産合計	1,599,097	2,146,795
固定資産合計	2,027,896	2,585,022
資産合計	8,622,954	7,660,013

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年4月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	156,793	144,033
未払法人税等	248,057	160,577
契約負債	1,033,370	1,136,129
賞与引当金	105,341	73,209
その他	340,892	360,739
流動負債合計	1,884,455	1,874,689
固定負債		
退職給付に係る負債	371,099	376,487
その他	27,579	27,568
固定負債合計	398,678	404,055
負債合計	2,283,133	2,278,745
純資産の部		
株主資本		
資本金	297,161	297,161
資本剰余金	334,566	334,566
利益剰余金	5,706,096	5,680,634
自己株式	△77,482	△1,028,632
株主資本合計	6,260,342	5,283,730
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	53,282	69,354
為替換算調整勘定	18,913	20,899
その他の包括利益累計額合計	72,195	90,254
非支配株主持分	7,282	7,282
純資産合計	6,339,821	5,381,267
負債純資産合計	8,622,954	7,660,013

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年4月30日)
売上高	1,645,480	1,687,611
売上原価	742,142	751,774
売上総利益	903,338	935,837
販売費及び一般管理費	510,034	499,441
営業利益	393,303	436,395
営業外収益		
受取利息	8,638	17,403
有価証券売却益	-	3,904
為替差益	1,284	8,983
その他	912	6,348
営業外収益合計	10,834	36,640
営業外費用		
支払利息	6	6
投資事業組合運用損	2,621	1,397
創立費	-	2,572
その他	0	106
営業外費用合計	2,628	4,083
経常利益	401,509	468,952
税金等調整前四半期純利益	401,509	468,952
法人税等	133,372	153,342
四半期純利益	268,136	315,610
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,262	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	269,399	315,610

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年4月30日)
四半期純利益	268,136	315,610
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,644	16,072
為替換算調整勘定	1,077	1,986
その他の包括利益合計	20,721	18,058
四半期包括利益	288,858	333,668
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	290,182	333,668
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,324	-

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年3月13日開催の取締役会決議に基づき、2024年3月14日付で自己株式850,000株の取得を行っております。この取得等により、当第1四半期連結累計期間において、自己株式が951,150千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が1,028,632千円となっております。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結の範囲の重要な変更)

当第1四半期連結会計期間より、新たに設立したNEOPhilippine Tech Inc.を連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年2月1日 至 2023年4月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	ソフトウェア 事業	システム開発 サービス事業	海外事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,149,039	492,940	3,500	1,645,480	—	1,645,480
セグメント間の内部 売上高又は振替高	533	8,693	—	9,227	△9,227	—
計	1,149,572	501,634	3,500	1,654,707	△9,227	1,645,480
セグメント利益又は セグメント損失(△)	412,910	11,290	△30,950	393,250	53	393,303

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額53千円はセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年2月1日 至 2024年4月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	ソフトウェア 事業	システム開発 サービス事業	海外事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,181,325	500,446	5,840	1,687,611	—	1,687,611
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,162	3,900	19,007	24,069	△24,069	—
計	1,182,487	504,346	24,847	1,711,681	△24,069	1,687,611
セグメント利益又は セグメント損失(△)	452,278	13,765	△29,908	436,135	259	436,395

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額259千円はセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期連結累計期間(自 2023年2月1日 至 2023年4月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	ソフトウェア事業	システム開発サービス事業	海外事業	
ストック収益(注1)	910,323	473,731	1,643	1,385,698
フロー収益(注2)	238,715	19,208	1,857	259,782
顧客との契約から生じる収益	1,149,039	492,940	3,500	1,645,480
外部顧客への売上高	1,149,039	492,940	3,500	1,645,480

(注) 1. ストック収益の主な内容は、以下のとおりであります。

セグメント	主な内容	収益認識時点
ソフトウェア事業、海外事業	クラウドサービス提供による利用料、パッケージソフトのサポートサービス料、ASPライセンス料等の収益	一定の期間
システム開発サービス事業	同一の取引先に対して、各決算期末の直前12か月以上継続して売上を計上している準委任契約、派遣契約(契約更新により12ヶ月以上のものを含む)による収益	一定の期間

2. フロー収益の主な内容は、以下のとおりであります。

セグメント	主な内容	収益認識時点
ソフトウェア事業、海外事業	パッケージ製品のライセンス料の収益	一時点
	製品カスタマイズなど請負契約、製品インストール作業・データ移行作業・教育等の役務作業による収益	一定の期間
システム開発サービス事業	ストック収益に該当しない準委任契約、派遣契約及び請負契約による収益	一定の期間

当第1四半期連結累計期間(自 2024年2月1日 至 2024年4月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	ソフトウェア事業	システム開発サービス事業	海外事業	
ストック収益(注1)	982,483	477,656	5,500	1,465,640
フロー収益(注2)	198,841	22,790	339	221,971
顧客との契約から生じる収益	1,181,325	500,446	5,840	1,687,611
外部顧客への売上高	1,181,325	500,446	5,840	1,687,611

(注) 1. ストック収益の主な内容は、以下のとおりであります。

セグメント	主な内容	収益認識時点
ソフトウェア事業、海外事業	クラウドサービス提供による利用料、パッケージソフトのサポートサービス料、ASPライセンス料等の収益	一定の期間
システム開発サービス事業	同一の取引先に対して、各決算期末の直前12か月以上継続して売上を計上している準委任契約、派遣契約(契約更新により12ヶ月以上のものを含む)による収益	一定の期間

2. フロー収益の主な内容は、以下のとおりであります。

セグメント	主な内容	収益認識時点
ソフトウェア事業、海外事業	パッケージ製品のライセンス料の収益	一時点
	製品カスタマイズなど請負契約、製品インストール作業・データ移行作業・教育等の役務作業による収益	一定の期間
システム開発サービス事業	ストック収益に該当しない準委任契約、派遣契約及び請負契約による収益	一定の期間

## (重要な後発事象)

## (自己株式の消却)

当社は、2024年5月30日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式の消却を行うことを決議いたしました。

## 1. 自己株式の消却を行う理由

2024年3月13日の取締役会決議により、自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）による自己株式の買付けを公表した際にお知らせいたしましたとおり、取得した自己株式について全数を消却するものであります。

## 2. 消却に係る事項の内容

(1) 消却する株式の種類	当社普通株式
(2) 消却する株式の総数	850,000株
(3) 消却後の発行済株式総数	14,064,800株
(4) 消却予定日	2024年7月31日